

2018 年度 鉱山研究会 年間行事・予定

■行事回数 ①年次大会・例会 2 回（可能ならば 4 回） ②見学会・巡検 2 回
③映像の会 2 回 ④海外文献の会 10 回

■刊行回数 ①「鉱山研究」94 号 1 回 ②「ニューズレター」109～随時（行事確定次第、実施日の約一か月前までに発行）

2018 年

4 月 28 日（土）年次大会・総会 会場：東京都中央区銀座区民館 参加：7 人

報告：①小田辰兵衛「持倉鉱山（新潟県阿賀町）——史料渉猟 3 年半」40 分
（報告 30 分、質疑 10 分） （「持倉鉱山」TV 映像上映 17 分）

②北海道空知郡上砂川町企画、北海道映像記録制作

「かつて炭鉱（やま）があり、炭鉱（やま）に生きた——三井砂川炭鉱閉山 30 年」2017 年作、上映時間 24 分（紹介）

③村田 淳「浚渫採鉱法の歴史——主にアメリカを中心として」
40 分（報告 30 分、質疑 10 分）

総会 2017 年度会計報告・2018 年度会計予算 役員選出 40 分

5 月 16 日（水）海外文献の会（再開） 神奈川県民ホール（横浜）

5 月 18 日（金）NL109 号（映像の会案内ほか付録・名簿、会計報告）会費請求

6 月 27 日（水）海外文献の会 神奈川県民ホール（横浜）15:30～17:00

6 月 30 日（土）第 49 回映像の会 13 時 30 分から 16 時 30 分
渋谷区立勤労福祉会館（予定） 参加：5 人

7 月 18 日（水）NL110 発行（例会案内ほか）

7 月 24 日（火）海外文献の会 神奈川県民ホール（横浜）15:30～17:00

9 月 1 日（土）例会 13 時 30 分～16 時 30 分 川崎市産業振興会館 参加：？人

①松村敏「尾小屋鉱山と横山家」 ②村田淳「アメリカ、ホームステーク金山」

9 月？日（？）海外文献の会 神奈川県民ホール（横浜）

10 月上旬 NL111 発行（合宿案内、映像の会案内 ほか）

10月？日（？）海外文献の会 神奈川県民ホール横浜）15:30～17:00
11月中旬（土）～（日）鉱山合宿（候補：尾小屋 ほか） 参加：？人
11月？日（？）海外文献の会 神奈川県民ホール（横浜）15:30～17:00
12月？日（土）第50回映像の会 渋谷区立勤労福祉会館（予定）参加：？人
12月中旬 NL臨時発行？（例会案内、伊豆巡検案内 ほか）
12月末日 会報原稿締切（「鉱山研究」94号 2018年3月発行予定）

2019年

1月？日（土）例会 13時30分～16時30分 澁谷勤労福祉会館（予定）

参加：人

1月？日（？）海外文献の会 神奈川県民ホール（横浜）15:30～17:00

2月？日（？）海外文献の会 神奈川県民ホール（横浜）15:30～17:00

3月10？日（土）～11日（日）伊豆巡検（伊東市坑外 ほか） 参加：？人

3月？日（水）NL112発行（年次大会案内 ほか）

3月？日（？）海外文献の会 神奈川県民ホール（横浜）15:30～17:00

3月25日（木）「鉱山研究」94号発行予定

4月？日（？）海外文献の会 神奈川県民ホール（横浜）15:30～17:00

4月20？日（土）年次大会・総会 会場：未定 参加：？人

報告：（報告30分、質疑10分／1報告）

総会 2018年度運営・会計報告・2019年度運営計画・会計予算 役員選出

海外鉱山文献読書会案内

5月16日（水）から再開しました。8月は休会です。

日時と会場は参加者との相談で決めます。毎月1回、年10回の予定です。

テキストは、鉱山史の分野で著名なクラーク・C・スペンスの代表作の一つで、19世紀後半ゴールドラッシュ後、砂金採鉱が一段落してハードロック採鉱に移行し、そのために必要な資金が主に英国人によってアメリカの鉱山へ大量に投資されました。その実情と問題について書かれています。

英語の勉強をしたい方、鉱山の国際会議や海外の鉱山に関心のある方、一緒に英語を勉強しませんか？ 英語が苦手という方こそ奮ってご参加ください。

翻訳部分を担当せず、聴講だけでもかまいません。

【会場】神奈川県民センター9階 NPO 談話室 JR 横浜駅下車、南口徒歩3分

【参加者募集】参加希望者は必ず事前に村田 淳に連絡をください。参加費無料

【テキスト】クラーク・C・スペンス著『British Investments and the American Mining Frontier, 1860-1901』（アイダホ大学出版会刊行、1995年）

例会案内

尾小屋鉱山と、ホームステーク金山 (U. S. A.)

日本経済史を研究している、神奈川大学教授、松村敏さんの尾小屋鉱山と村田淳のアメリカ、サウスダコタ州ホームステーク鉱山の報告です。

1) 尾小屋鉱山は、明治 11 年頃から旧加賀藩家老横山家（禄高 3 万石）が開発した銅山であり、昭和初期まで同家のもとで経営された。江戸時代の家老が近代的企業の資本家となった珍しい例である。

また横山家本家当主隆平は明治 33 年に男爵位を授けられ、華族となった。近代において、華族で鉱山経営に成功した例としては、他に、鹿児島県芋ヶ野鉱山などを開発した旧薩摩藩主島津公爵家と、宮崎県日平鉱山を開発した旧延岡藩主内藤子爵家があり、横山男爵家とあわせて三大鉱山華族ともいわれる。

横山家は、尾小屋鉱山開発を成功させた後、飛騨の平金鉱山、山形県の大蔵鉱山などの経営にも手を広げ、第一次大戦期頃には、大藩大名華族並みの大資産家となったとされる。しかし大戦後の銅価暴落によって苦境に陥り、尾小屋は昭和戦前期に日本鉱業の経営に移り、昭和 46 年まで操業した。

2) 2018 年 6 月にサウスダコタ州ブラックヒルで開催されたアメリカ鉱山史協会の年次大会の開催地とその周辺の鉱山地域の報告です。

ホームステーク金山は 1877 から約 126 年間操業し、2002 年に閉山、最深部は 2,438m あります。ペグマタイト中の金の坑内採掘を終了しました。金採取は一時期世界第二位の総採金量でかなりの量になりました。

この地域では、ネイティブアメリカンのいくつかの種族がバーファローの狩猟などで生計を立てていました。金の発見でゴールドラッシュとなり、大勢のスタンピーダーが押し寄せ、土地と金をもとめる開拓者たちと激しい争いになりました。

金に触手を動かした、カスター将軍がスー族に部隊ごと全滅させられた戦場が隣接しています。金の品位が低いために、現在は露天堀で採掘し、湿式製錬（ヒーブリーチング）で金を抽出しています。

■報告：①松村 敏（神奈川大学経済学部教授）「横山家と尾小屋鉱山」

②村田 淳「2018 年度MHA大会報告——ホームステーク金山」

■日時：2018 年 9 月 1 日（土）13 時 30 分～16 時 30 分

■会場：川崎市産業振興会館（幸区堀川町 66-20）11 階 第 5 会議室

電話：044-548-4111 （JR 川崎駅西口北から線路沿いに東京方面に直進、道路をまたいで左側（北側）2 つ目のビル）

■問合せ先：村田 淳 電話：045-401-5259

新 刊 案 内

(金丸哲也)

中澤 秀雄・嶋崎 尚子(編著) 『炭鉱と「日本の奇跡」、石炭の多面性を掘り直す』 A5判 230頁 並製 定価 2400円+税 2018年7月

「現在も世界のエネルギー源の約30%を占め、東日本大震災後の電力供給の30%を火力発電が支えるように、石炭はいまなお重要な資源であり続けている。日本では高度経済成長という「日本の奇跡」と対比させて、「危険な重労働」「忘れ去るべき暗闇」「古いエネルギー」「ノスタルジー」とイメージされることが多い炭鉱は、しかし、労働・経営のあり方、技術革新、地域社会への貢献など、日本の産業全体に多大な影響を及ぼした。

戦後日本を作り出した炭鉱の歴史と現在を、企業・自治・家族・女性・産業遺産などの視点から浮き彫りにし、グローバルに展開する世界の炭鉱とも比較して、炭鉱とそこに生きた人々の歴史的意義や炭鉱が秘める現在の可能性を明らかにする。」

中澤 秀雄(元鉱山研究会会員) 中央大学法学部教授。『住民投票運動とローカルレジーム』(ハーベスト社)、共著『平成史(増補版)』(河出書房新社)『環境の社会学』(有斐閣)『地方自治論』(法律文化社)など。

嶋崎 尚子(例会で報告していただきました) 早稲田大学文学学術院教授。共編著『現代家族の構造と変容 全国家族調査[NFRJ98]による計量分析』(東京大学出版会)、『近代社会と人生経験』(放送大学教育振興会)、共著『変容する社会と社会学』(学文社)、『〈若者と親〉の社会学』(青弓社)など。

『鉱山研究』原稿募集

内容は鉱山に関係するものであれば、分野を問いません。お手元にある資料や研究ノートでもかまいません。原稿はできればメールで村田にお送りください。

なお採否は編集担当が審査します。原稿は原則として見出し、図版を含めて10頁以内(1頁1638字×10頁)、字数は全て文字数に換算すると1,6380字以内です。ただし、長いものは必要があれば数回にわけて掲載することも可能です。

■締切: 2018年12月末日 ■発行: 2019年3月末の予定

■問い合わせ・送り先: 村田 淳 〒221-0011 横浜市神奈川区神之木台 41-22

Phone ・Fax: 045-401-5259 メール: sunao-murata@y8.dion.ne.jp

会費滞納と会員資格についてお願い

会費を5回年度以上滞納の場合は、会員資格を失います。会費請求時にその旨を通知します。滞納のないようにお願いします。